＜No27：応用（用地測量）＞

図 27 に示すように，境界点 A ～ 境界点D で囲まれた四角形の土地があり，境界点A及び境界点Bは道路との境界となっている。土地を構成する各境界点の平面直角座標系（平成 14 年 国土交通省告示第 9 号） に基づく座標値は表 27 のとおりである。

道路が拡幅されることになり，新たな境界線 PQ が引かれることとなった。 線分AB と線分PQは平行であり，拡幅の幅が 3.000 m である場合，点P，点Q，境界点C，境界点D で囲まれた四角形の土地の面積は幾らか。最も近いものを次の 1 ～ 5 の中から選べ。

なお，関数の値が必要な場合は，巻末の関数表を使用すること。

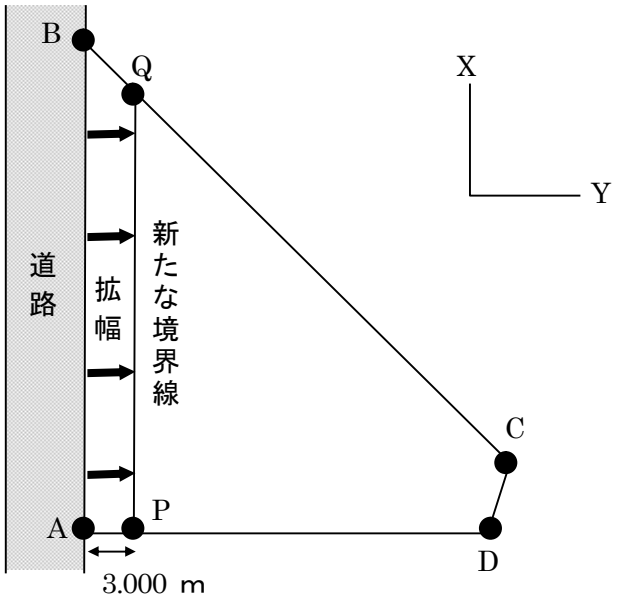


図 27

表 27

境界点	X座標値（m）	Y座標値（m）
A	−25.000	−5.000
B	+4.000	−5.000
C	−21.000	+20.000
D	−25.000	+19.000

1. 328 ㎡
2. 352 ㎡
3. 386 ㎡
4. 411 ㎡
5. 432 ㎡

解答